

---

○議長（渡辺文彦君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午前10時18分）

---

◎議案第29号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺文彦君） 日程第5、議案第29号 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度松崎町一般会計補正予算(第2号)）の件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

○町長（長嶋精一君） 議案第29号 専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松崎町一般会計補正予算(第2号)）でございます。

詳細は担当課長より申し上げます。

（総務課長 高橋良延君 提案理由説明）

○議長（渡辺文彦君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑を許します。

（「質疑無し」）

○議長（渡辺文彦君） 質疑ございませんか。

○8番（土屋清武君） それでは、内容と言うことより、これは今専決処分の内容について報告されている訳ですので、実はこの関係の説明は前月の20日に全員協議会を開いて議員に説明があった訳です。そして今日はそれから18日間で、そして議会で審議するとういう状況です。本来ならば臨時議会をやっても、十分対応できるものであり確かに専決処分をするということは事情で許される訳ですけれども、だけでもそれには条件がある訳です。緊急で議会をもうけることができない、臨時会ができない、もうけることができないというようなことで条件がある訳ですので、今回の場合これには該当しないと私は思う訳です。そんなことから、臨時議会を開いても十分対応できるものであると判断する訳であります。そんなことから、今回におきましては、全協と説明会の一言説明ありますけれども、こういうことできるだけ無いように・・・できるだけ議会を開いて、そして臨時会でも良いから開いて審議するということになっていただきたいとおもいます。今後その様な取り扱いをしていただきたいと、その様に

思います。

○議長（渡辺文彦君） 回答はよろしいですか。

（○8番（土屋清武君） 回答はいいや・・・わかってる。）

○議長（渡辺文彦君） 他に質疑はございますか。

○2番（鈴木茂孝君） これ200件とみてるということですがけれども、この200件というのの根拠を教えてくださいなんですけれども。

○企画観光課長（深澤準弥君） 以前に事業所支援金を給付した時に数字を出させていただいたのと、それとこちらで前にも質問の中でもありましたけれども、持続化給付金の給付者の数が町の方においてこないものですから、その分が今回掴めなかったということで、その差で今回200見込んでおけば間違いなく、漏れなくいけるだろうということで、200という数字を上げさせていただいたところでございます。

○2番（鈴木茂孝君） 昨日もお話したんですけれども、やはりその・・・どのくらいの利用者がどれくらいの売上げでっていうのをきちんと掴めないと、いつまでたってもその・・・大体、これくらいなら取れるだろうというはなしですけれども・・・例えばこれが3,000万円で済むっていう風なことであれば、1,000万円は他のことに素早く使える訳ですよ。やはりその辺をきちんと把握して、いつまでも、これくらいあったらいいだろうとこでなくて、やはりどこかでデータをきちんと集める必要があると思うんですけれども、それを是非今後心がけてやっていただきたいと思います。

○企画観光課長（深澤準弥君） その件につきましては、以前にもお話しさせていただいた通り、今回持続化給付金の分につきましては、町の方でみなさんのおかげで3月に事業ができて、その部分で「持続化給付金もらった方」という条件つけさせていただいたので、その方々のデータが拾えている状況でございます。それプラス、今回のやつでいわゆる・・・今回申告書の写しも提供いただいているものですから、どの程度増減があるのかとか実際に事業内容とかも少し見られるような状況になっておりますので、今回終了した時点で、状況は把握できるようになってございます。それ意外に新規とか廃業とかありますけれども、今回大まかな形で事業者の皆さんのデータを取れる事ができますので、ご指摘のとおり、今後はそういった形で対応できるようにして参りたいと思います。

○議長（渡辺文彦君） 他に質疑はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡辺文彦君) 質疑がないようですので、質疑を終結したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡辺文彦君) 異議なしと認めます。よって質疑を終結いたします。これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡辺文彦君) 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

○5番(深澤 守君) 私は、この一般会計補正予算に賛成いたします。今コロナで大変な時期ですので、素早い支給をしていただくことが大切だと思っておりましたので、賛成いたします。

しかし、あまりにも最近・・・これは、意見なんですけど・・・最近コロナと言うことで、だいぶ専決処分が多くなっております。議会が優先だからと言うことでなく、やはり議会で議論したものを残すということも必要でありますので、是非これからはなるべく専決をしないようによろしく願いいたします。以上の理由をもちまして、この補正予算については賛成いたします。

○議長(渡辺文彦君) これをもって討論を終了します。

これより、議案第29号 専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松崎町一般会計補正予算(第2号))の件を挙手により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長(渡辺文彦君) 挙手全員であります。

よって本案は原案のとおり可決されました。

---